

昭和29年10月15日
第3種郵便物認可

毎月1日発行
毎定価1部3円

◇憲法週間(1日~7日)
◇児童福祉週間(5日~11日)
◇愛鳥週間(10日~16日)
◇春の全国交通安全運動(11日~20日)

5月の広報ごよみ

本報おだわら

発行所
小田原市役所
小田原市城内3番22号
編集兼発行人
平野進
株式会社文進堂印刷
全世帯配布

小田原市の推計人口
4月1日現在
人口 151,038人
男 74,821人
女 76,217人
世帯 35,672世帯
人口増減
前月比 144人増
前年比 75人増
世帯増減
前月比 14世帯増
前年比 69世帯増

交通災害共済順調な伸び

加入者44,265名 4月30日現在

交通安全は、わたしたちの強弱にかかわらず、毎日たくさんの方が、どこかで交通事故のため、けがをしたり、なくなったりしています。小田原市内でも昨年一年間に交通事故によつて二十八人が死亡し、一千八百八十四人が負傷しています。

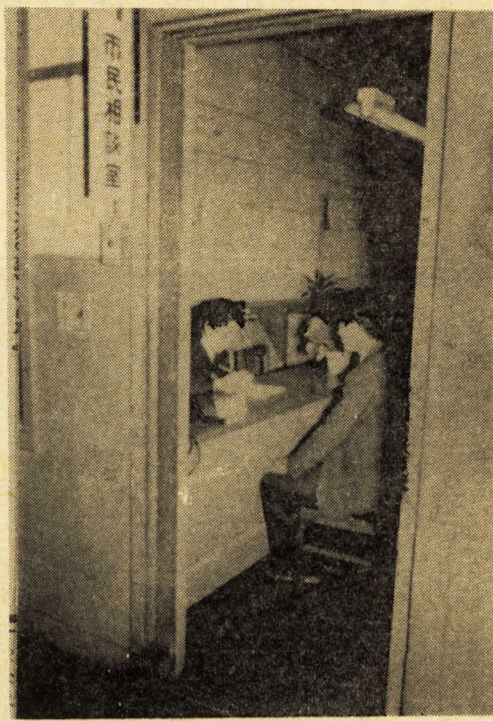
市では、こうした交通事故によつて不幸になられたかたの家族のため、また常に交通事故の危険にさらされている市民を守るため、昨年五月から本年三月まで損害保険会社とタイアップして、市民交通傷害保険制度を行なってきました。しかし、もつと掛金をやすすくし、見舞金の額を増額しようとして四月一日から市直営による「小田原市交通災害共済制度」に切り替えて再発しましたところ、幸に自治会のかたがた市民みなさんのご協力により、四月三十日現在の加入者数は四万四千二百六十五人と、予想以上の好成績をあげてお

共済掛金は十六歳以上が三百円、十六歳未満は百二十円加入申し込みと同時に納めていただきます。また共済期間は、掛金を納めていたいた時から一年間です。従つていつでも加入できます。

加入申し込み
広報交通共済係または各支所へ受け付けます。
なお、市では生活保護家庭一世帯につき一人までの掛金を市費で負担します。また団体などで三十名以上一括して加入申し込みのある場合は、若干の手数料を差し上げる予定であります。

見舞金の額
次の区分により見舞金が支給されます。
①死亡したとき 七十万円
②一年以上治療を要する傷害のとき 二十万
③六カ月以上治療を要する傷害のとき 十万
④三カ月以上治療を要する傷害のとき 五万
⑤一カ月以上治療を要する傷害のとき 一万
⑥一週間以上治療を要する傷害のとき 五千

国民年金保険料は必ず納めましょう
国民年金の保険料を納めませんと老後の生活を保障する老齢年金や、また万一の場合のための障害、母子、遺児などの年金を受けることができなくなります。
特に昭和三十六年より保険料を納めていないかたは、本年九月三



写真は開設された市民相談室

市民相談室のご利用を

市への要望や意見
生活上の問題など

市民サービスをよりよくするため、四月一日から開設された市民相談室には、毎回のよきに市民のみなさんいろいろな相談が寄せられています。

本市の市民相談は、従来市民課の窓口係が担当していましたが、庁舎の関係等もあつて市民相談室の形態をなしていただくため、

一般市民相談のほか、交通事故、人権、行政苦情、心配ごとなど各種の特別相談のほとんどは各課がそれぞれ受け付け、処理してまいりました。

しかし、これでは相談においでになられた市民のかたがたが相談の内容により各課を回らなければならないという不便さがある。中

本化をはかると同時に、寄せられた問題を記録整理し、組織的に処理してその意向を市政に反映させ、より市民に密着した市政を推進することになりました。

新設の市民相談室は、市役所広報交通課の隣りに設けられ、専任の主任のもとに広報係員が一般市民相談のほか、各種の特別相談を受け付けています。

簡易な相談は係員が相談に応じ処理していますが、各課に關する複雑な相談はそれぞれ所管課の責任者の来室を求め解決につめていきます。また特殊なものについては、専門家に よる相談や、他の機関の相談所案内もしています。

西湘バイパス一部開通

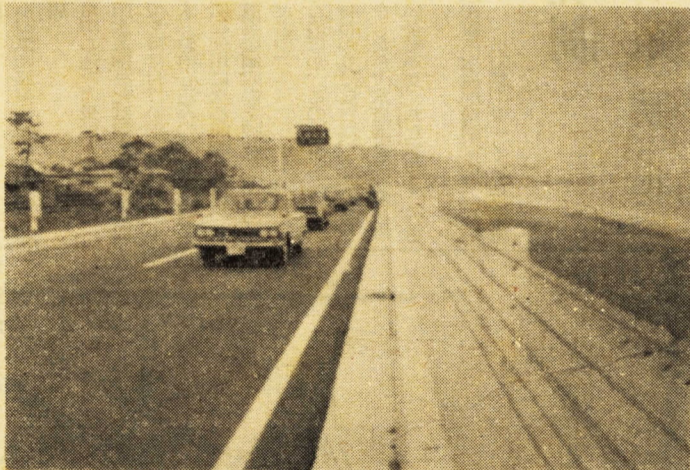
国府津と山王橋間五・六キロ

かねてから建設省が、工事を進めておりました西湘バイパスが、このたび一部開通の運びとなりました。

今回開通したのは、市内の国府津海岸から山王橋にいたる約五・六キロメートルです。

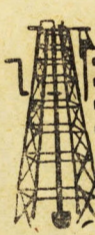
この西湘バイパスは、国道一号線の交通難緩和のため大磯と小田原間の約二十キロメートルにわたつて建設されるものです。

なお、開通区間は大磯と高岡と今回のものを含めて約十キロメートルで残工事については昭和四十七年度開通を自途に工事中です。



写真は一部開通した西湘バイパス(小八幡付近)

建設だより



この一一般市民相談のおもなものは、歩道橋、農業用水、道路補修、住宅、市税、登記、相続、厚生年金などです。

このほか電話による業務等の問い合わせも数多く寄せられています。

鉄筋コンクリート造二階建一棟
延面積八百・二四平方
「付帯設備工事」
地下受水工事・衛生設備工事
給水設備工事・消火設備工事
ガス設備工事・厨房設備工事
酸素吸引用アウトレット工事
(完成予定)
昭和四十三年十月十五日

地下漏水調査のお知らせ
水道部では、給水管の地下漏水調査を行なうことになりました。この調査は、特に水道部が各家の地下での目に見えない漏水をなくするための区域、日時を定めて実施するものです。

暴力、緊急事件は
一一〇番へ
小田原警察署



市民劇場
第20回公演

文楽

小田原公演

5月10日(金) ヒル1時開場
(1回公演)

狂言 ◆伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段
◆近頃河原達引 堀川猿廻しの段

◆恋女房染分手綱 重の井子別れの段
◆戻り橋

前売券・特別席(指定席)……1,000円
・一等席(指定席)……500円
・二等席(自由席)……200円

会場 小田原市民会館
主催 小田原市民会館事業協会

前売券は市民会館2階事務室で扱っております。お早めにお申し込みください。電話は(0465)22-7146番です。

<20名様以上ご観劇の場合には入場料の5%を手数料としてお戻しいたします>

献血に二本の柱

42年度の運動をかえりみて

昨年度全市的に行なわれた献血液と定め小田原保健所に自赤の血液推進事業は、市民のみならずの献血液を推進するの便宜をはかつた協力により一万四千九百二十六人が参加され、健康診断の結果一万八千八百人の献血液が認められた。四十一年度に比べて二倍強になり、全国的に見ても抜群の成績です。

このような好成績がどうして生まれたかを振り返ると、本市の献血液運動を支える二本の柱が存在していました。

第一の柱は、小田原医師会の存在です。

昭和四十一年九月から小田原医師会が全国に先駆けてこの運動に参加し、赤血による黄色い血を追求するため、率先して献血液されたきれいな保存血液をそれぞれの医療機関で患者に使用したばかりでなく、毎月第一、第四不曜日を献血液した。

なお、市役所の職員も四十一年度に二百二十五人の集団献血液があり、四十二年度は一強強の五百人以上の参加者を数え、献血液普及事業に協力しています。

最近、交通事故の頻発による血液の需用は増大しております。また、昨年の四月一日から民間血液銀行が自主的に赤血を醸造して供給する保存血液はすべて献血液に求めなければなりません。

四十二年度は、献血液者三千八百六十七人に対し医療機関で使用した血液の量は五千二百九十人分、千四百三十三人分が不足しました。昨年度は献血液者一万一千八百八十八人分、一月最高八百八十八人分、最低五百八十八人分となっております。

しかし、皆さん一人一人血液型が違います。現代の外科医学では、輸血の場合同型が好ましくやむおえない時に限りO型を使っています。そこで各種の血液を保存しておかなければなりません。

本年度の献血液目標を月千人と定め、健康な市民のかたがたの協力を期待しております。

「救われて明るい献血液街を」

献血参加者に牛乳を支給

牛乳を支給

本市の献血液推進事業は、市民のみならず関係者のご理解と協力により、地域ぐるみの献血液運動が順調に普及し、交通事故や病気の患者の生命を救うことに貢献してきました。

このほど市では、四月から献血液者一人につき、四月から献血液した日までの十日間、全国いつせいに「春の交通安全運動」が行なわれます。この運動は、みんな正しい交通のルールを身につけて、習慣づけて交通事故のない明るい社会を築きあげようとするものです。



写真は昨年の街頭献血液風景

この追突事故を防止しよう。この追突事故は安全な車間距離を保つていないことや、わき見や雑談をしながらの運転、交差点付近での徐行を怠ったことなどが大きな原因となっております。

ルールを守ろう

5月11日 春の全国交通安全運動

〇車の状態、道路状況に応じた安全な速度と方法で運転しよう。

〇一時停止や徐行を守ろう。

〇無免許運転、酒を飲んだ後の運転は絶対やめよう。

〇歩行者のみならず、歩行者の歩みも歩道を、歩車道の区別のない道路では必ず右側を歩きましょう。

〇横断は左右の安全を確かめてから手をあげ、ハッキリ合図をだすようにしてください。

〇運転者が気持ちよく動けるようにしてください。

〇商店と沿道のみならず、道路はお互いに気持ちよくつかいたいものです。かつてに物を置いたり他の通行の邪魔になるようなことをすると事故のもとになります。いつでも広く使えるようにならしてください。

〇小田原警察署

〇追突事故を防止しよう。この追突事故は安全な車間距離を保つていないことや、わき見や雑談をしながらの運転、交差点付近での徐行を怠ったことなどが大きな原因となっております。

〇道路へ急に飛びだしたり、車のすぐ前やうしろを横断するのはやめましょう。

〇無免許運転、酒よ酔い運転をしないように注意してください。

〇土砂を運搬する大型自動車は五月一日から後部荷台に表示番号を標記しなければ運行できませんからご注意ください。

昭和42年度小田原市内献血液実績

自治会	男		女		計
	申込者	不適格者	申込者	不適格者	
自治会	5,428	4,758	6,462	4,389	11,504
小田原医師会	1,100	1,029	509	336	1,609
小田原保健所	965	928	848	644	1,813
事業所(学校)	37	37	204	204	241
合計	7,107	6,715	7,819	5,369	14,926
不適格者	392	392	2,450	2,450	2,842

不適合者内訳

原因	男		女		計
	人数	割合	人数	割合	
体重不足	71	18%	1,724	64%	1,795
高血圧	70	18%	55	2%	125
低血圧	47	12%	142	5%	189
現症あり	93	24%	144	5%	237
体重不足	28	7%	79	3%	107
採血中止	17	4%	55	2%	72
血管細い	6	1%	113	4%	119
①過労	10	2%	49	2%	59
②睡眠不足	27	7%	49	2%	76
③食生活の不均衡(蛋白質不足)	16	4%	32	1%	48
その他	7	1%	8	0%	15
合計	392	5%	2,450	9%	2,842

比重不足の方は病気ではありません。少し気を付ければ、1週間か10日程度で正常に戻ります。

下水道料金は預金から口座振替制度で

この預金口座振替制度は、NHKの受信料、電話料金、電気料金と同じように銀行預金の中から自動的に下水道料金を払い込んでいただく制度です。

この制度をご利用になりますと、直接料金を支払う手数料がはかばかしく、集金日や納期を気にしなくても済み、昼間留守がちなご家庭には特に便利です。

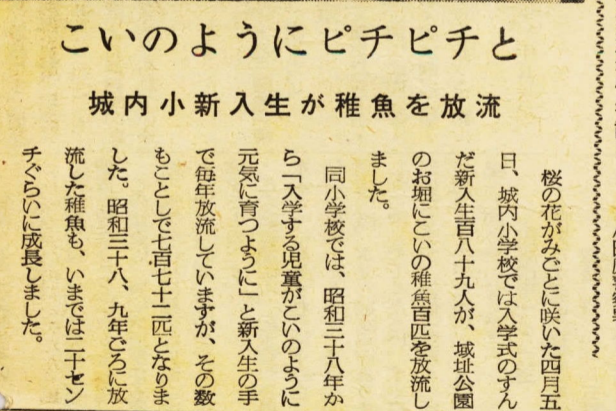
小田原市水道部電話代二一八二
小田原市幸一ノ八三番地

栄町を中心に交通規制

全面的に駐車禁止

肉店前に運動式信号機が設置されるため、栄町郵便局交差点は井細田方面からの右折禁止。広小路交差点については栄町郵便局方面からの右折が禁止となります。そのため銀座通りの大型車通行禁止は解除となりました。

小田原警察署



桜の花がみごとに咲いた四月五日、城内小学校では入学式のすんだ新入生百八十九人が、城址公園のお堀にこの稚魚百匹を放流しました。

同小学校では、昭和三十八年から「入学する児童がこいのように元気に育つように」と新入生の手で毎年放流していますが、その数もこととして七百七十二匹となりました。昭和三十八、九年ごろに放流した稚魚も、いまでは二十センチぐらいに成長しました。



〇注意

最近、市役所清掃課と称して「ゴミ容器」を行商するものが横行しておりますが、市ではこのような販売、あつせん等はいつまでもありませんので、ご注意ください。

お出かけ前に

いま一度火の元を

行楽シーズンの火災予防

これからの日曜日や休日には、家族全員で、外出や宿泊をなさる家庭が多いことと思います。家を留守にしたとき、いつか事故が起きますと、非常に大きな事故となります。そこで、家族全員で外出するときは、次のことに注意してください。

外出をする前に

一、ガスの元栓を必ず締める。器具のゴックは、だれでも火を消すために締めますが元栓を締めるのを忘れがちです。この元栓を完全に締め、できれば都市ガスであれば、配管の元バルブ、プロパンであればボンベのゴックを締めてください。

二、電気器具のコードは、コンセントから完全にはずす。電気器具を使い終わったらコードをコンセントからははずすという事は、大事なことです。外泊などするときにアイロンを使用すると、気がちがちなおちついておらず、また、電気器具のスイッチを切つても、スイッチのところ

まで電気がまわりますから、スイッチの故障ということも考え、必ずコンセントからコードをはずしてください。

【事故例】

電気コタツの中間スイッチを切つて外出したが、この中間スイッチが故障していたため、温度があがり、かげふんから出火発火してしまいました。

旅館などに宿泊するときは

一、建物の中を必ず回つて、非常口、非常階段をよくたしかめる。

旅館は、一般的に内部の造りが複雑で、わかりにくいところが多いので、必ず建物全部を一度回つて、階段がどこにあるかしらべてください。更には、非常口、非常階段があつたら、一番下まで降りて出口がどこか確かめることが必要で、わからないことは早く従業員に聞いて確かめてください。

婦人バレーボール大会

5月19日 城内小校庭で

市教育委員会主催による第一回城内小田原市婦人バレーボール大会は、5月19日(日)城内小校庭で行なわれます。

この大会は婦人がみずからスポーツを楽しむ健康の保持増進をはかることと、婦相互の親睦を深め、明るい家庭づくりと婦人スポーツグループの育成をはかるために行なわれるものです。

昨年の大会には11チームが参加して熱戦をくりひろげました。今回は本大会を機会に、各地区に婦人バレーボールクラブが結成され、より多くのチームが参加

にぎわった桜まつり

恒例の小田原桜まつりは、さる四月六日から水の公園で開かれた。桜を皮切りに、時時と剣舞大会、演奏会、稚児行列など多様な行事がくりひろげられ、たいへんな賑わいを見せました。

このため桜の開花が予想より早く、三月三十一日には八分咲きとなりましたが、その後おだやかな天



にぎわった天守閣と植木市

旅館の事故は、宿泊されたかたがた、案内された階段や出入口がわからず、他の出口などを確かめないうちに、事故が起きたとき、どこに行つて良いかわからなくなつてしまつたものが、その大部分で

二、寝たは絶対しない。旅館で一番多い事故の原因は、寝たはです。旅館は、自分の家とちがって、様子のわからない人が宿泊してありますので、事故になるような行動は、特につしんでください。

チーム編成監督一名 選手十名

申し込み5月15日(水)午後5時まで市教育委員会体育課 電話(021)二二番内線体育課

表彰 各ブロックごとの優勝チームに優勝杯、二位に楯、三位までのチームに賞状、賞品、参加チームに賞品を贈る。

開会式 5月30日(日)午後11時

大半が一般小売店で

小田原市消費生活モニターの結果

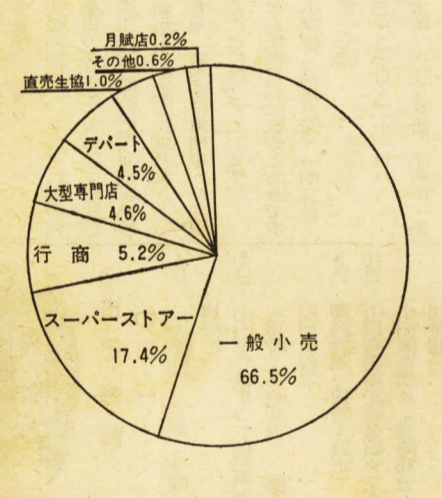
本市が昨年八月から本年三月まで、市内各商店、商店街連盟と共催で実施した小田原市消費生活モニターの結果がまとまりました。

市内十五の地区からとりよつた計十五人の主婦に、日常の買物について、購入度合、品質、価格、サービスなどの実態を調査し

商品をどの地域に買いに出かけているか

商品	市内	市外
青果物類	81.6%	16.4%
食肉類	60.5	31.8
酒調味料	69.5	30.5
鮮魚貝類	78.1	21.5
菓子、パン類	63.1	32.1
その他飲食品	64.7	30.3
日用品雑貨類	48.5	47.0
身辺細貨	25.8	45.2
医薬化粧品	45.0	53.3
衣料品	16.2	62.2
書籍・文具・楽器	54.3	40.0
その他	30.0	50.0

どのような店で買っているか



横浜財務部平塚出張所を閉鎖

関東財務局横浜財務部平塚出張所は、大蔵省の機構改革により、四月十七日閉鎖されました。

楽しく学ぶ成人学校

受講生を募集

申し込み期間 5月26・27日

午後1時30分～午後3時30分 毎週木曜日(7日間)

夜の部 5月29日(日)6月21日(日)午後6時30分～午後8時30分 毎週水・金曜日(11日間)

夜の部 小田原の明治百年史 (50)、調理 (50)、ペン習字 (50)、騰写技術 (50)、茶道 (50)、フラワー・デザイン (50)、たのしい音楽 (50)、レクリエーション (50)

尾瀬へ！ 登山者を募集

第2回市民夏山教室

市教育委員会では小田原山岳部(池)と三平峠・大清水を委託して第2回市民夏山教室をきたる六月七日から四日間、次により開催いたします。

参加ご希望のかたは、お早めに申し込みください。

期日 6月7日(金)午後7時～8時 10日(月)午後9時～9時 13日(木)午後7時～8時

集合場所 市教育委員会前

コース 小田原市戸倉の湯峠・至山山・尾瀬沼(池)・平滑の滝・三三の滝・尾瀬沼・尾瀬沼

申し込み先 小田原市教育委員会(電話021-二二番内線) 申し込み先へお問い合わせください。

火事と救急は119番へ

場所と目標をはつきりと

小田原市消防本部

包装や応待のしかたなどが良かったかどうか

内訳	包装	値札	陳列	清潔	応待	品質	価額
良い	26.9	21.4	22.2	24.0	24.3	45.3	18.8
普通	69.9	66.3	73.1	73.6	74.0	52.8	74.3
悪い	3.2	12.3	4.7	2.4	1.7	1.9	6.9

第21回市美術展の作品募集

小田原市と小田原市教育委員会主催の小田原市美術展が、六月十一日から十六日まで市民会館で開催されます。

応募要領は次のとおりです。みなさんふるって出品してください。

種目 絵画(日本画・洋画・版画)、彫塑

作品を公募作品と招待作品に分けて招待作品は無審査とします。

出品点数 一般は一人一点まで 招待者は一点とします。

出品手数料 無料

応募資格 小田原市、尾柄上・下郡に在住、在学、在勤する人(小・中学生は応募できません)

作品搬入 六月八日(土) 市

賞 市長賞1点、市議会議員賞1点、教育委員長賞3点、奨励賞5点、佳作5点

詳細は、小田原市教育委員会 社会教育課(電話021-二二三番)へお問い合わせください。

留守家庭児童会が発足

酒匂と芦子小で

市教育委員会では、最近市内にふえてくる留守家庭児童の対策の一として、四月二十日から酒匂小学校で、四月二十六日から芦子小学校で「留守家庭児童会」を開校しました。

これは最近の社会状況の急変に伴い、労働力の不足、生活水準の高度化などから、家庭の主婦が職場に進出し、それにより、小学校から家へかえつてもひとりで遊んで遊んでいる児童が多く、市内には、このような留守家庭児童が、昭和四十二年に小学校で千六百九十九人(小学校児童在籍数の比率で二・七%)もいる状況から、これらの児童を好ましい環境におくために、今年度学童センターとして酒匂小では中央公民館酒匂分館で、芦子小では近くの池上青年会場を利用して発足した。

面校の留守家庭児童会は小学校



指導員となかよく遊ぶ児童たち

桜の苗木をたいせつに

梅津さんの善行へ

市内栄町の梅津中次郎さんが、自費で酒匂川の土手に植えた桜の苗木が心ない人に折られたり、持ち去られたりして、梅津さんはたいへん残念がっています。

梅津さんは、国鉄東海道新幹線が開通した昭和三十九年ごろから酒匂川左岸の飯泉橋と新幹線鉄橋までの土手を桜の名所にして市民のかたがたの憩いの場にしよと、ぼたんや吉野など各種の桜の苗木を植え続け、今ではその数も三百本を越えています。

しかし、丹精こめて植えられた



写真は苗木を手入れする梅津さん

一年生から三年生までの四十人を対象に、学校が終わつてから午後四時半ごろまでの間、それぞれ二人の指導員が母親がわりになって、備えつけられた図書やおもちゃなどをつかつて自由に楽しく遊んでいます。

なお、委嘱された面校の指導員は次のかたです。

酒匂留守家庭児童会
早野京子(36) 酒匂七九〇
柳川菊子(41) 酒匂二二九
芦子留守家庭児童会
天野静江(37) 池上三三八
遠藤茂子(39) 中町一〇二四

修学旅行のお知らせ

小学生一日光
中学生一関西

毎年おこなわれております市内小・中学生の修学旅行が本年も左記日程により実施されます。

これは、市内小学校十九校、中学校十校が連合団を編成して実施に万全を期しております。なお市の教育委員会と連合団では、児童、生徒の学習事項や旅行上の注意を知らせるため「旅行のしおり」等を配布するほか、各分団ごとに、医師、看護婦を同道させて

文武館の館友になろう

柔道・剣道を指導

これから柔道・剣道を始めたいかたは文武館へ入門の申し込みをしますと指導員のもとで、だれでも指導が受けられます。

入門申し込み
小田原市本町一ノ二二三〇
小田原市文武館電話七三三三〇
申し込みのときは、印鑑をこ持参ください。

入門料
小・中学生 月額百五十円
高校生・一般 月額二百五十円

指導の日時
柔道 休日を除く毎日
剣道 毎週月・水・金曜日



【けいこに励む館友たち】
中山 信和
寺島 勝義

市民会館

- 1日 小田原回文文化祭(9時~14時)
- 5日 小田原お祭り演奏会(13時~15時30分) 雨天の場合のみ
- 9日 御書講義(19時~21時)
- 10日 市民劇場第20回公演文楽小田原公演(13時30分~16時30分)
- 11日 吹奏楽研究会第12回定期演奏会(18時30分~21時)
- 12日 小田原市母子大会(10時~16時)
- 14・15日 第18回浅海増殖研究発表全国大会(10時~18時)
- 16日 労働B例会鳥倉千代子(18時15分~20時15分) 会員券
- 17日 小田原市農協通常総会(13時30分~17時)
- 18日 改正所得税法説明会(9時~12時)
- 19日 第15回全国吟詠大会(13時~16時)
- 21日 昭和42年度信用金庫現況報告会
- 26日 謡曲大会
- 【小ホール】
危険物取扱主任者試験予備講習会(10時~17時)

五月の郷土文化館行事

- 3日 昭和43年度母会総会(13時30分~16時30分)
- 5日 志村トキ江門下生シブアナ発表会(14時~16時)
- 8日 湘南事務機械化展(9時~17時)
- 10日 交通法規講習会(13時30分~16時30分)
- 11日 アオ音楽教室シブアナ発表会(16時~20時)
- 12日 大村楽器店音楽教室シブアナ発表会(10時~15時)
- 16日 昭和43年度優良納税貯蓄組表彰式並びに市納税貯蓄組合連合会通常総会(10時~16時30分)
- 19日 第3回聖歌会シブアナ発表会(13時~16時)
- 22日 古流松本会小田原支部5周年記念花展(9時~21時)
- 26日 古屋順子門下生シブアナ発表会(13時~16時)
- 27日 時計修理技術講習会(9時30分~16時30分)
- 28日 小田原サツポロ会懇親会(18時~21時)
- 29日 6月1日 作業服・事務服及び事務機展示会(9時~18時30分)
- 1日 小田原市の展覧会(9時~18時)
- 7日 大山物産多珠珠展示即売会(9時~17時)
- 10日 家庭電気器具の展示即売会(9時~20時)
- 14・15日 第18回浅海増殖研究発表会(10時~17時)

自動車文庫

- 9日(木) 国際通商青年部、東亜農業、下谷津、長野製作所
- 10日(金) 健康学園、谷津市営住宅、柳屋ボマード、小田原紙器久所市営住宅
- 11日(土) つばめ子供会、小田原電報局国府津分局
- 12日(日) 網一色婦人会、虫田養生会、万年公民館
- 14日(火) 印刷局宿舎、計量検定所、入生田駅前、国立箱根療養所
- 15日(水) 千代小学校、東洋水産、多古公民館、小田原ガス
- 9日(木) 国際通商青年部、東亜農業、下谷津、長野製作所
- 10日(金) 健康学園、谷津市営住宅、柳屋ボマード、小田原紙器久所市営住宅
- 11日(土) つばめ子供会、小田原電報局国府津分局
- 12日(日) 網一色婦人会、虫田養生会、万年公民館
- 14日(火) 印刷局宿舎、計量検定所、入生田駅前、国立箱根療養所
- 15日(水) 千代小学校、東洋水産、多古公民館、小田原ガス

定期映画会

- 4日(土) 將軍と大名・遠い海で働くおじさん・ピーターとさざのおるすばん
- 11日(土) 国の政治・わらしべ長者・東京の空の下
- 12日(日) 東海道新幹線・堀江をさかのぼる・森の王様
- 19日(日) 防衛三銃士・北風と太陽・水鳥の生活
- 25日(土) 日本のあけぼの・蚊の生活・やさしいデザイン
- 26日(日) 防人の村・ルルとギギ・テレビカ物語
- 会場 児童文化館小劇場
- 時間 毎回午後1時30分から
- アマチュア無線相談
- 19日(日) 午後時
- 会場 児童文化館科学室

「大森氏の興と文化」
講師 中野敬次郎氏
史跡めぐりコースの説明は立木望隆氏
解散 午後4時頃舟原バス停留所
申し込み 5月10日までに会費一〇〇円を添えて郷土文化館まで申し込んでください。

その他 弁当、帰りのバス代など各自用意ください。

主催 小田原市郷土文化館

日時 第1回 5月19日(日)
第2回 5月26日(日)
第3回 5月31日(日)

場所 小田原市中央公民館

会費 一回につき一〇〇円

講師 木村あさひさん

申し込み 第一回は5月15日まで、第二回は5月22日まで

たばこは市内の小売店で買えます。たばこ代金の一部は市たばこ消費税として、市の収入になります。市からぜひご協力ください。

おわび
前号ページ「水道の検針」甲地区(奇数日)に検針する地区、中町が抜けましたのでおわびします。

主催 小田原史談会
後援 小田原市郷土文化館